



ウィリアム・メレル・ヴォーリズ

ひとつやなぎ め れる
日本名 一柳米来留 (1880-1964)

ヴォーリズさんは嬉しいこと、うまくいったことがあると「パンザイなこっちゃ!」とよく口にされていたそうです。



提供:公益財団法人 近江兄弟社

来日後、熱心なキリスト教伝道活動を行うとともに、「建築物の品格は人格と同じくその外装よりもむしろ内容にある」との信念で、全国で約1600にも及ぶ建築設計に携わりました。

メンソレータム(現 近江兄弟社メンタム)を日本に輸入(後に製造販売)した人物であり、当時不治の病として恐れられた結核治療を目的とした近江療養院(現ヴォーリス記念病院)の建設、さらには、市内の子どものための教育の場として、図書館や近江兄弟社学園(現ヴォーリス学園)の設立など、多岐にわたる社会貢献事業を展開しました。「近江八幡は世界の中心」との思いで、近江八幡のまちを深く愛したヴォーリズの軌跡と精神は、今もこの地で生き続けています。

和の文化が色濃く残る近江八幡ですが、まちの中には異国情緒ある洋風建築が数多くあります。それらを手がけたのが、ウィリアム・メレル・ヴォーリズ率いる建築設計事務所でした。彼は明治38年、滋賀県立商業学校(現 八幡商業高校)に英語教師として来日しました。

2025 秋 滋賀 近江八幡 ヴォーリズ 建築めぐり

ヴォーリズさんとひと創り、まち創り
～愛と平和に満ちた共に生きる社会をめざして～

「ホームシック。寒い。頭痛がする。寂しい。しかし、もう来てしまったのだ」1905(明治38)年2月2日。ウィリアム・メレル・ヴォーリズ(日本名:一柳米来留)は望んだとはいえ、不安の中で近江八幡の駅に降り立ちました。それから120年。24歳の青年は携えてきた理念を基に異国の地で多くの仲間と共にさまざまな事業を興し、それは近江八幡に留まらず多方面に広がって行きました。ヴォーリズさんたちの魅力はとてども「ひと口」ではいい表すことはできませんが、私たちは2月2日の基調講演を皮切りに12月の総括講演まで彼らの「想い」と「働き」を検証し、それが次世代に継承されることを願って本事業を行います。

ヴォーリズ来日120周年記念事業 パンザイなこっちゃ!協議会

社名の由来とヴォーリス学園の校章について

近江兄弟社

近江兄弟社という社名は、ヴォーリズの愛した「近江」の地名と、クリスチャン精神に基づき目的に向かって心を一つにする仲間という意味を持った「兄弟」を合わせて、命名されました。



近江兄弟社は創立された頃、近江ミッション(Omi Mission)と称されていました。1949年、このOとMを重ね、中央にキャンドルをデザインした校章が制定されました。2015年、法人名を「ヴォーリス学園」に変更するにあたって、マークの下に「Vories」の文字を配置し、現在の校章となりました。

近江八幡へのACCESS



テレフォンガイド

- 滋賀第一交通(タクシー) ☎0120-377-535
- 市営小幡観光駐車場 ☎0748-33-2411
- 近江タクシー湖東 ☎0748-37-0106
- 近江鉄道バスあやめ営業所 ☎077-589-2000

ヴォーリズ来日120年事業のご案内 本年2月の第1回目から12月までの間、計6回の講演会等を実施中です。

第5回

テーマ/ヴォーリズさん、満喜子さんをドラマに!
9/20(土) 13:30~16:30
ヴォーリス平和礼拝堂(ヴォーリス学園本館5F)
1限:ヴォーリスタイムスリップ 一柳家と米来留さん
2限:玉岡かおるさんの「負けんとき」やらなかあかんやん! 講師/玉岡かおる(作家)
3限:広岡浅子とヴォーリス(大同生命PRESENTS)

第6回

テーマ/愛と平和に満ちた共に生きる社会をめざして
12/7(日) 13:30~16:30
ヴォーリス平和礼拝堂(ヴォーリス学園本館5F)
講師/小原克博(同志社大学学長)
●今後の「パンザイなこっちゃ!」のVISION

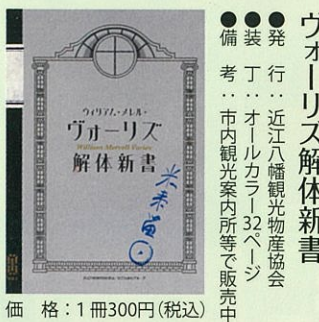


蔵館長の特別ガイドツアーのご案内

*前回(2025春)の参加者の内、アンケートにご回答くださった144名中、141名の方が満足・やや満足を選択されました。

ヴォーリス記念館の蔵館長が市内に点在するヴォーリス建築をご案内します。「建築物の品格は人格と同じくその外装よりもむしろ内容にある」という言葉を残したヴォーリス建築物の温かさに触れるとともに彼の精神を学べる3時間のツアーです。ツアー中にはヴォーリス入門の楽しい座学時間を設けます。ヴォーリズの魅力を知ることできっと心が満たされると思います。

特別案内日	以下・日程(計7回) 10月2日(木)、3日(金)、4日(土)、7日(火)、8日(水)、9日(木)、10日(金)
参加状況	参加者の約半数はお一人様のご参加です。お気軽にご参加下さいませ。
集合場所	ウォーターハウス記念館(地図③) ※近江八幡駅北口より近江鉄道バス6番乗り場「八商前」下車 徒歩5分
集合時間	12:30
解散場所	ヴォーリス学園「ハイド記念館・教育会館」(地図⑫)
解散時間	15:30頃 ※集合場所と解散場所は別の場所になります。ご注意ください。
コース	ウォーターハウス記念館→近江兄弟社(ヴォーリス像)→旧八幡郵便局→アンドリュース記念館 ヴォーリスについての講義→ヴォーリス記念館→ヴォーリス学園(ハイド記念館・教育会館)
料金	1人2,500円(当日払い) ※現金のみ ※各入館料、ガイド費、資料代、記念品(ヴォーリス解体新書)含む。
案内人数	1回のツアーにつき20人程度
申込	近江八幡観光物産協会まで電話もしくはメールにて以下4項目を記載の上お申込みください。 ①代表者の方のお名前 ②電話番号(携帯など当日連絡のつく番号) ③申込人数 ④参加希望日 申込(問合せ)メール omi8@sweet.ocn.ne.jp (件名はガイドツアーと記載(お伝え)ください。)
備考	全体の歩行距離は1.5km程度です。(すべて平坦な道です) 各施設に駐車場はありませんので、お車の方は市営小幡観光駐車場をご利用ください。 ③建物内には段差があります。着脱しやすい靴がお勧めです。



ヴォーリス解体新書
発行 近江八幡観光物産協会
備考 市内観光案内所等で販売中

価格:1冊300円(税込)

ヴォーリズ来日120年記念事業 観光ボランティアガイドツアーのご案内

近江八幡観光ボランティアガイドの協力による特別ガイドツアー(約120分)を実施します。

特別案内日	以下・日程(計7回) 11月29日(土)、30日(日) 12月2日(火)、3日(水)、4日(木)、5日(金)、6日(土)
集合場所	ウォーターハウス記念館(地図③) ※近江八幡駅北口より近江鉄道バス6番乗り場「八商前」下車 徒歩5分
集合時間	13:30
解散場所	白雲館
解散時間	15:30頃 ※集合場所と解散場所は別の場所になります。ご注意ください。
コース	ウォーターハウス記念館(入館)→市立資料館→ヴォーリス像・メンタム資料館(平日のみ入館)、 →アンドリュース記念館→旧八幡郵便局→村岡邸(旧岩瀬医院)→ヴォーリス記念館 →ハイド記念館(入館)→白雲館 解散 ※ウォーターハウス記念館・ハイド記念館以外は外観の案内
料金	1人1,200円(当日払い) ※現金のみ
案内人数	1回のツアーにつき20人程度
申込	近江八幡観光物産協会まで電話もしくはメールにて以下4項目を記載の上お申込みください。 ①代表者の方のお名前 ②電話番号(携帯など当日連絡のつく番号) ③申込人数 ④参加希望日 申込(問合せ)メール omi8@sweet.ocn.ne.jp (件名は120周年記念ツアーと記載(お伝え)ください。)
備考	全体の歩行距離は1.5km程度です。(すべて平坦な道です) 各施設に駐車場はありませんので、お車の方は市営小幡観光駐車場をご利用ください。 ③建物内には段差があります。着脱しやすい靴がお勧めです。



公開プラン④

予約不要、赤枠欄をご覧ください。



いばけ 旧伊庭家住宅(市指定文化財)

大正2年に建てられた安土地区に残るヴォーリス建築。住友の総理事で別子銅山の公害問題を解決したことで知られる「伊庭貞剛」の4男の伊庭新吉の邸宅です。彼は、安土村村長や沙沙貴神社宮司を勤めた他、画家としても知られています。洋風の外観を持ちながら、巧みに和風を取り入れたヴォーリス初期の作品として貴重な建造物です。

■とき	11月22日(土)~11月26日(水)
■時間	10:00~16:00 (受付は15:30)
■料金	無料 ※ボランティア団体による運営のため、運営協力金を募っています
■内容	旧伊庭家住宅の収蔵品展 11/24(月)のみ10:00~14:00 呈茶(お抹茶500円)
■申込	予約不要 ※期間中、団体のみ要予約
■備考	通常は、木・金・土・日開館 ●8月は予約のみ公開 ●1月2月は、土日祝のみ ●お問合せ TEL0748-46-6324



近江八幡観光物産協会 TEL 0748-32-7003

<https://www.omi8.com>
<https://www.facebook.com/omi8kb>

近江八幡駅北口観光案内所
安土駅観光案内所

TEL 0748-33-6061
TEL 0748-46-4234

ヴォーリス建築散策マップ

1905年(明治38年)に英語教師として滋賀県立商業学校(現在の八幡商業高校)に赴任したのをきっかけに、近江八幡を拠点として活躍したヴォーリス。近江八幡市には、ヴォーリスによる建築物が20軒余り現存しています。



12. ハイド記念館・教育会館 (ヴォーリス学園内)

- 入館料/500円
- 開館時間/10:00~16:00
- 休館日/毎週月曜、年末年始 等
- 電 話/☎0748-32-3444(ヴォーリス学園)

~ハイド氏について~

家庭保健業として知られる“メンソレータム”の発明者。ヴォーリスの活動に共鳴して日本での販売権を与え、後の近江兄弟社の事業を支える大きな柱となった(現在は「近江兄弟社メンタム」の名称で順調に事業が続けられている)ヴォーリスとは非常に深い親交があり、終生ヴォーリスの強力な後援者であった。



5. 市立資料館 (郷土資料館)

1953(昭和28年)に増改築されたかつての警察署。1974(昭和49年)より資料館として利用されています。

(入館有料)

- 電 話/☎0748-32-7048
- 開館時間/9:00~16:30(入館16:00まで)
- 入館料/300円(単館券)
- 休館日/月曜日(4・5・10・11月は除く)



9. 近江八幡教会牧師館 (旧近江兄弟社地塩寮)

かつての近江兄弟社の独身青年社員寮です。地塩寮の名は「あなたがたは地の塩である」という聖書の言葉に由来します。現在は道路向かいの近江八幡教会の牧師館として使われています。



10. 旧八幡郵便局 カフェ「ひとつぶの種」併設

大正期のヴォーリス建築の一つ。現在、NPO法人ヴォーリス建築保存再生運動「一粒の会」により保存、修復が行われ無料公開されています。

- 入館料/無料
- 開館時間/11:00~17:00
- 開館日/土・日曜日(平日祝日は休館)
- 電 話/☎0748-33-6521



4. ダブルハウス

コロニアルスタイルの2世帯住宅。2個の住宅がレンガ積み壁を挟んで対象形の間取りを有し、各々の玄関ポーチ及び居間を南庭に向けて配置されている。建築当時は、近江ミッションレジデンスとして使われていました。

2025年 秋の特別公開のお知らせ

公開プラン1

予約不要、赤枠欄をご覧ください。

8.

↑約300m(徒歩で4分~5分)↓

アンドリュース記念館(国登録有形文化財) 近江八幡市為心町中31

ハーバート・アンドリュースはヴォーリスの大学時代の友人です。アンドリュースは、ヴォーリスに導かれてキリスト教信者となりましたが、その後、若くして召天しました。遺族より贈られた資金を基に、ヴォーリス自身も貯蓄金の全てを捧げ、自らが設計し1907年に竣工したヴォーリス設計第一号の建築物です。1Fの書斎と暖炉のある小部屋は「祈りの部屋」と呼ばれ、当時のままの姿が保存されています。

13.

ヴォーリス記念館(県指定文化財) 近江八幡市慈恩寺町元11

近江兄弟社の創立者であり、近江八幡市の名誉市民第一号であるウィリアム・メレル・ヴォーリス(一柳(ひとつやなぎ)米来留(めいれい))が満喜子夫人と共に過ごした住居をヴォーリス記念館として運営しています。この建物は、昭和6年に建築されたもので、ヴォーリスの日常生活に関する数々の遺品や資料が保管・展示されています。(公開は1F居間のみ)

■と き(連続12日間)

10月2日(木)、3日(金)、4日(土)、5日(日)、6日(月)、7日(火)、8日(水)、9日(木)、10日(金)、11日(土)、12日(日)、13日(月祝)

■時 間

10:00~16:00

■料 金

2館で700円(1館400円) ※高校生以下無料

■備 考

※見学可能エリアに一部制限がありますので予めご了承ください。
※館内での写真撮影や録画はご遠慮願います。 ※観光ボランティアガイドが常駐しています。
※駐車場は併設されていません。
入館チケットは各施設でお求め下さい。(予約不要)

公開プラン2

要予約、赤枠欄の通りお申込み下さい

2.

隣接

吉田悦蔵邸(県指定文化財) 近江八幡市池田町5丁目21-3

ヴォーリス建築事務所(当時はヴォーリス合名会社)が設計した初期の住宅で、ヴォーリスと働いた吉田悦蔵の住居として1913(大正2)年に建設されました。住居としてだけでなく、家政塾、ゲストハウス、モデルハウスなどの役割も果たしました。吉田家の住まいとして家具23点が文化財に指定されています。
※吉田邸では、寝具の西川で知られる近江商人(西川甚五郎邸)より譲り受けた100年前のドイツ製ピアノ等を使ったコンサートや貸しスタジオ等の活用をしています(詳細はHPをご覧ください) <https://www.yoshidatei1913.com/>

3.

ウォーターハウス記念館(国登録有形文化財) 近江八幡市池田町5丁目21

ウォーターハウスは早稲田大学の講師として来日しました。ヴォーリスに共鳴した彼は、一時帰国し神学校で学び夫婦で再び日本に戻り近江ミッションに加入しました。鉄道などが整備されていない当時、彼は、湖畔伝道船(ガリラヤ丸)の船長としても活躍し、各地域で布教活動に力を注ぎました。
2013年に築100年を迎えたウォーターハウス記念館は、アメリカの伝統的な建築様式である「コロニアルスタイル」で建てられており、3階建て11室、暖炉が5箇所、煙突が2箇所備えられています。現在は宿泊・カフェ等として活用されています。詳細はHPをご覧ください。
<https://waterhouse-kinenkan.com>

■と き(全3日間)

10月8日(水)、9日(木)、10日(金)

■時 間

13:30~14:45(2館の見学時間)

■定 員

毎回10名程度

■料 金

2,000円(当日支払い)

■申 込

近江八幡観光物産協会まで電話もしくはメールにて以下4項目を記載の上お申し込みください(件名は、2館見学と記載(お伝え)ください。)
①代表者の方のお名前 ②電話番号(携帯など当日連絡のつく番号)
③申込人数 ④参加希望日

■集合場所

ウォーターハウス記念館(地図3)

■備 考

※駐車場は、市営小幡観光駐車場をご利用ください。
※撮影に関しては、制限制約がありますので予めご了承ください。

公開プラン3

予約不要

14.

ヴォーリス来日120年記念事業

メアリー・ツッカー女史の寄付により、1918年にヴォーリスによって結核療養所を前身とする施設です。市民の力により修復され、近年、公開施設となりました。

ボランティアガイドによる「ツッカーハウス・礼拝堂・五葉館」のご案内

■と き(全7日間)

11月29日(土)、12月1日(月)、2日(火)、3日(水)、4日(木)、5日(金)、6日(土)

■時 間(1日4回)

午前▶①10:00~11:00 ②11:30~12:30
午後▶③13:00~14:00 ④14:30~15:30

■料 金

1,000円(当日支払い)、記念品あり

■申 込

予約不要(各回の開始時間前にお越し下さい)

■集合場所

ツッカーハウス(正面玄関前)

■備 考

問合せは、0748-32-2456(ヴォーリス記念館)まで
10名以上は3日前までの事前申込みをお願いします。

五葉館

申込問合せ 近江八幡観光物産協会 TEL 0748-32-7003 (日・祝除く9:00~17:00)